高田選挙区宗議会議員選挙公報

高田選挙区選挙管理会

※公報掲載順序は立候補届出順

候補者 **金子光洋** (かね こ みつ ひろ) (1975年7月31日生)

■所属 第6組 最賢寺

■所在地 新潟県上越市南本町三丁目4番18号

■被選挙資格の区分 宗議会議員選挙条例第2条第1項第3号

■立候補の趣意

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要が二年後に迫っています。同時に、内局から行財政改革案が提出されました。「遅い」という声もありますが、大きく宗門の体制がシフトしていく時に差し掛かり重要な時期となります。昨年からは新型コロナウイルス感染症の影響により、各寺院・御門徒の状況が著しく変化していく中、手探りの状態で教化活動を行なっています。インターネットを使用した教化活動が始まりましたが、それについていけないという声も少なからず聞きます。宗門が本場に一人の人、一つの寺を大切にできるかが鍵になると思います。先回の4年間は、私に小さな声をたくさん届けてくださいました。なかなか宗政に反映することは困難でした。今回は、大きな声に埋もれている小さな声を聞き届けるだけでなく、宗政にしっかりと反映できるようにいたします。その上で、次のことをベースに活動いたします。

■教化について

新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の教化活動の開催が困難となりました。そのような中で、改めて教えを聞きたいという願いからオンラインの活用など様々な形での教化活動が始まりました。教えを聞きたいという原点を大切に、一人ひとりにまで届く教化の充実と方途の周知をしていきます。

■男女平等参画について

女性が活躍する宗門を願っていますが、宗議会においても女性の宗政参画は必須です。宗議会の議員定数に関する会議の中で検討されましたが、まだまだ検討の余地があります。宗議会の女性議員を増やさないと宗門がダメになるという声もあがっています。次期改選までには議会としての一つの方向を示せるようにします。

■過疎地域寺院の問題について

宗門として寺院活性化支援室が設置されています。その部署が現場の寺院と綿密な連携をとり、過疎地域寺院の声を聞くことが必要だと考えます。支援員がどのように育成され、活動をしていくのか注視し、方途を模索します。

今回は、現場の声を聞き届けることを当然行い、更に宗政へ反映いたします。宗議会選挙への立候補を決意いたしましたので、どうか皆様のご支援を宜しくお願い致します。

■経歴

大谷専修学院卒業
高田教区震災支援有志会代表
教化特別研修生制度 第3期修了
宗議会議員(現職)

候補者 **井上博** (いの うえ ひろし) (1950年6月28日生)

■所属 第11組 福楽寺

■所在地 新潟県上越市牧区岩神547番地

■被選挙資格の区分 宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

■立候補の趣意

四年間の任期が終わろうとしています。この間、大過なく続けてこられましたのは、教区内皆様のご理解、ご協力の賜物と厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。このたび再び立候補を決意させていただきましたのは、主として、二〇二三年の新教区発足に向けて、現議員として、中央改編委員として中央と教区のパイプ役になればという思いがあったからです。よろしくお願ひいたします。

さて、この一年数か月、新型コロナウイルス感染症によって私たちの生活も様変わりです。寺院を取り巻く環境にも変化があり、都市部といわず我々地方においても、さらなる寺離れ、仏事簡略化、過疎化問題が深刻となり、教化における困難な状況、また寺院経済にも暗い影を落としています。そのような社会状況の中で、宗派としても「行財政改革内局案」が示され、いよいよ具体的な改革への取り組みを進めようとしています。私たちは何をどう進めていかなければならないのか、真剣に考えなければならぬことと思います。

伝えるべきことが伝わらないもどかしい状況にあつて、宗門に身を置く私たちは何をなすべきなのか。一人ひとり、一か寺一か寺の悩みに寄り添い、聞き続けていくことが現在の状況に真向かう使命の一端かと思ひます。

従いまして、このような使命をいただくとき、次のことを実現するために全力を尽くす所存です。

- 1 「宗教心の過疎化」に対応する共同教化の環境づくりと具体化を目指します。
 - 2 「男女両性で形づくる教団」の一層の推進を目指すとともに、多様性を認め合い、一人ひとりの尊厳が守られる社会を目指します。
 - 3 青少年教化のために、その指導者養成の仕組みの確立を目指します。
 - 4 離郷門徒との関わりを大切にすべく、考え、行動します。
- 以上立候補にあたり、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

■経歴

大谷大学卒業
第11組組長(2期9ヵ月)
推進員養成講座(現 同朋の会推進講座)、真宗学院(差別問題)講師
同朋会館教導
宗議会議員(現職)

告 知 事 項

1 選挙発令の告示

高田選管告示第2号
2021年8月21日

高田選挙区選挙委員会 印

このたび、宗議会議員選挙条例第36条により下記のとおり発令されたので告示する。

記

1 選挙の期日	2021年9月13日
2 選挙人名簿の縦覧期間	2021年8月23日から8月26日まで
3 異議の申立期間	2021年8月23日から8月26日まで
4 立候補の届出期間	2021年8月30日から9月1日まで
5 選挙運動の期間	立候補届出の日（受理後）から9月9日まで

内達第6号

真宗大谷派宗憲第24条及び宗議会議員選挙条例第30条により2021年9月13日に宗議会議員の総選挙を施行する。

2021年8月20日

宗務総長 但馬 弘

以上

2 選出すべき議員の定数 2人

3 候補者の告示（掲載は届出順）

高田選管告示第3号
2021年8月30日

高田選挙区選挙委員会 印

来る9月13日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第39条第1項により告示する。

記

1 候補者の氏名	金子 光 洋
2 所属する寺院・教会の名称	最賢寺
3 所在地	新潟県上越市南本町三丁目4番18号

以上

高田選管告示第4号
2021年8月30日

高田選挙区選挙委員会 印

来る9月13日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第39条第1項により告示する。

記

1 候補者の氏名	井 上 博
2 所属する寺院・教会の名称	福楽寺
3 所在地	新潟県上越市牧区岩神547番地

以上

4 無投票の告示

高田選管告示第5号
2021年9月1日

高田選挙区選挙委員会 印

来る9月13日施行の宗議会議員選挙は、宗議会議員選挙条例第88条により投票を行わない。

以上